

関係者各位

当施設における新型コロナウイルス感染症の発症について (第3報)

平素より大変お世話になっております。

先般、12月25日(金)に職員(夜勤アルバイトの看護師)が1名、入所者様2名(80代男性、90代女性)が感染したことについてお知らせいたしました。

その後、特に濃厚接触の恐れがある入所者4名を同日中に個室に隔離する中、保健所の調査・指導の基、24日(木)の夕刻に14名(職員2名、入所者様12名)が濃厚接触者として特定されたため、同日に4名、25日(金)に10名のPCR検査を実施したところ、個室に隔離していた4名の入所者様の内2名から、その他の検査者10名から1名の感染がそれぞれ確認されました。さらに、並行して実施している自主的なPCR検査を職員22名に実施したところ、3名の陽性が判明いたしました。

これらのことを踏まえ、再度南部保健所と調整を進めた結果、全入所者様と全職員を濃厚接触者と断定し、PCR検査を実施することとなりましたので、同日より順次検査を実施しております。そのうち、既に検査済の21人(職員4名、入所者様17名)の中からは、入所者様5名の感染が確認されました。

尚、現在は南部保健所の指導に従い、感染者がいた3階フロアの消毒を実施し、感染区域と汚染区域を分けて、且つ他のフロアとの往来を制限しております。

また、感染者12名の症状についてはそれぞれ発熱者が2名、無症状者が10名となっており、うち発熱者1名が長く患っていた慢性腎不全の急性増悪により、27日(日)にお亡くなりになりました。

最後に、現在急激に感染拡大が広がる新型コロナウイルス感染症に対し、医療現場は大変ひっ迫しております。今回の保健所からの指導においても、現時点での重傷者の入院先の確保が極めて困難な状況にあるため、陽性者の症状に応じて順番待ちの状態となっております。無症状の陽性者となっている入所者様は引き続き当施設にて経過観察を行いながら隔離対応しております。

今後も引き続き、南部保健所と埼玉県福祉部高齢者福祉課、戸田市の指導に基づき、施設全体で感染対策に十分な配慮を行いながら、医療・介護体制を継続してまいります。

利用者の皆様並びにご家族の皆様、関係者の皆様方には、多大なるご迷惑をお掛けいたしますが、一層の感染対策に努め、地域で必要とされる老健施設を継続してまいります。ご理解とご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

尚、今後の当施設の状況については、当ホームページにて随時お知らせいたします。

令和2年12月28日

医療法人健秀会

戸田市立介護老人保健施設
施設長 村上 博喜